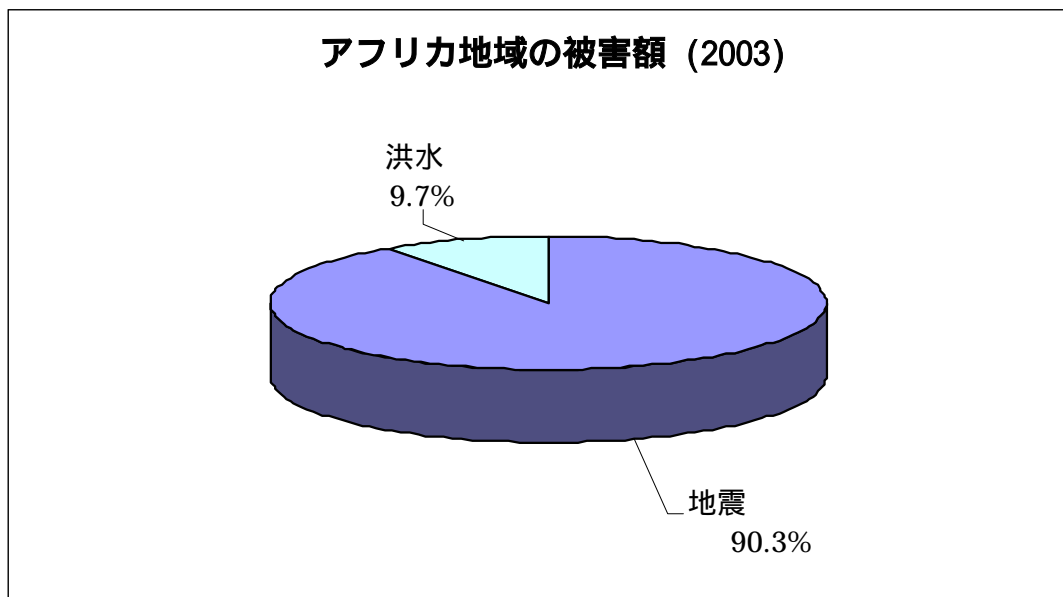


図 30

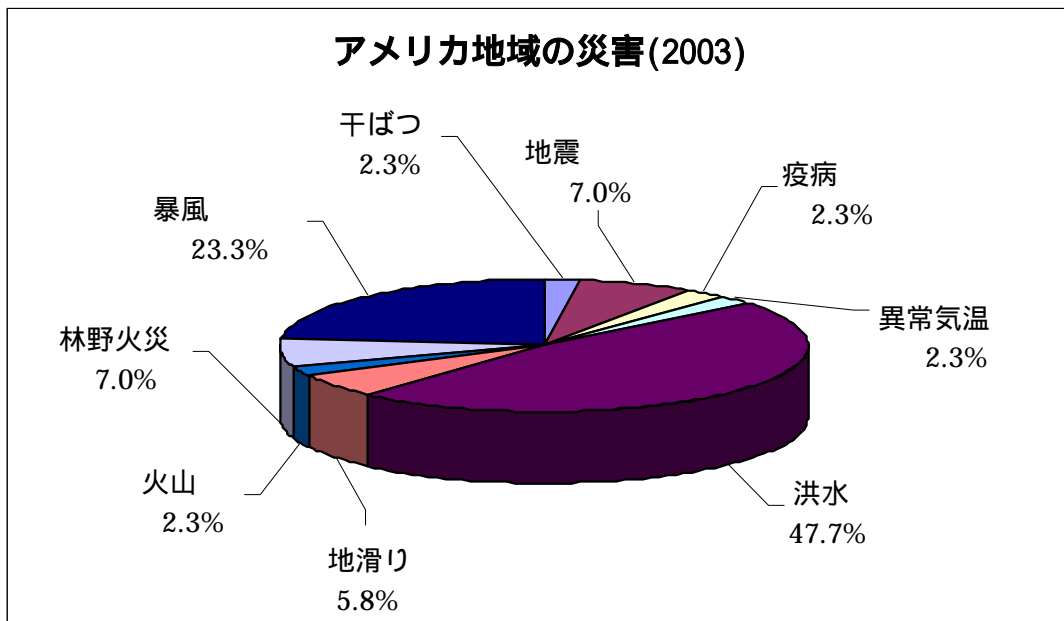


出典：アジア防災センター、CREDEMDAT（ルーベンカトリック大学・ベルギー） 2003年

### 3.2.2 アメリカ地域の特徴

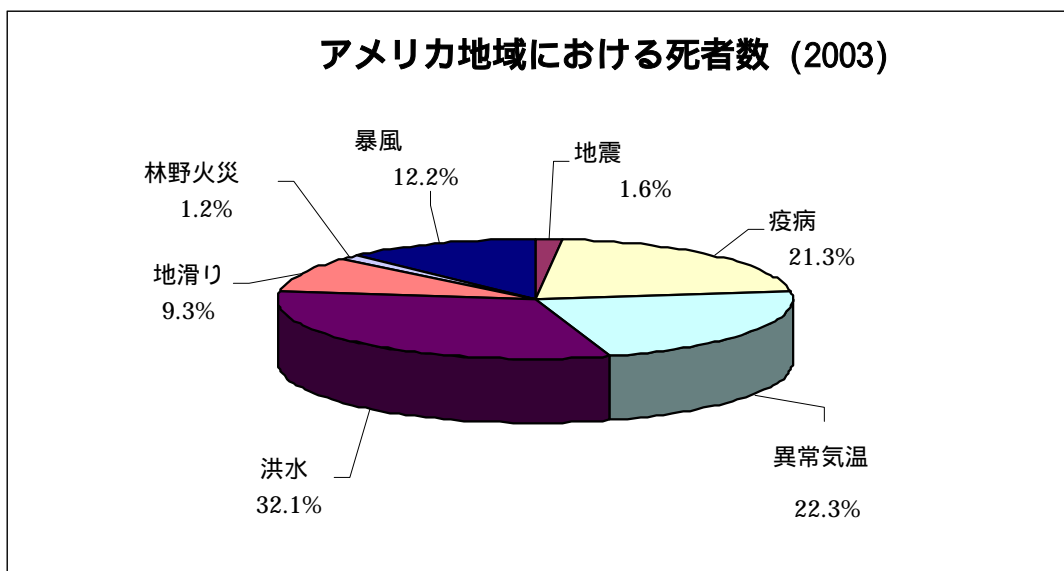
アメリカ地域（北・南アメリカ諸国）で、2003年に発生した自然災害を見ると、洪水と暴風で半数以上を占めている。人的被害・損失に目を向けると、死者の97%近くは、洪水、暴風、疫病、異常気温、地すべりによるものであった。一方で、88%近くの人々が、洪水と異常気温による被害を受けた。また、経済被害のほとんどは、ハリケーンと竜巻によるものだった。図31～34より明らかなように、2003年のアメリカ地域は、気象災害による被害を大きく受けた年であったといえる。

図 31



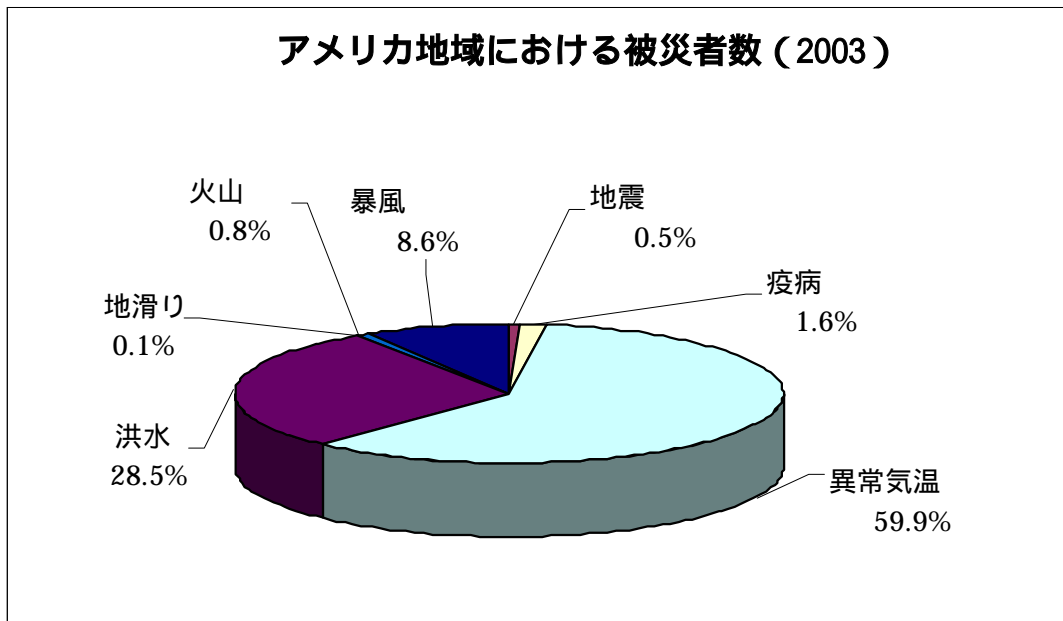
出典：アジア防災センター、CRED-EMDAT（ルーベンカトリック大学・ベルギー） 2003 年

図 32



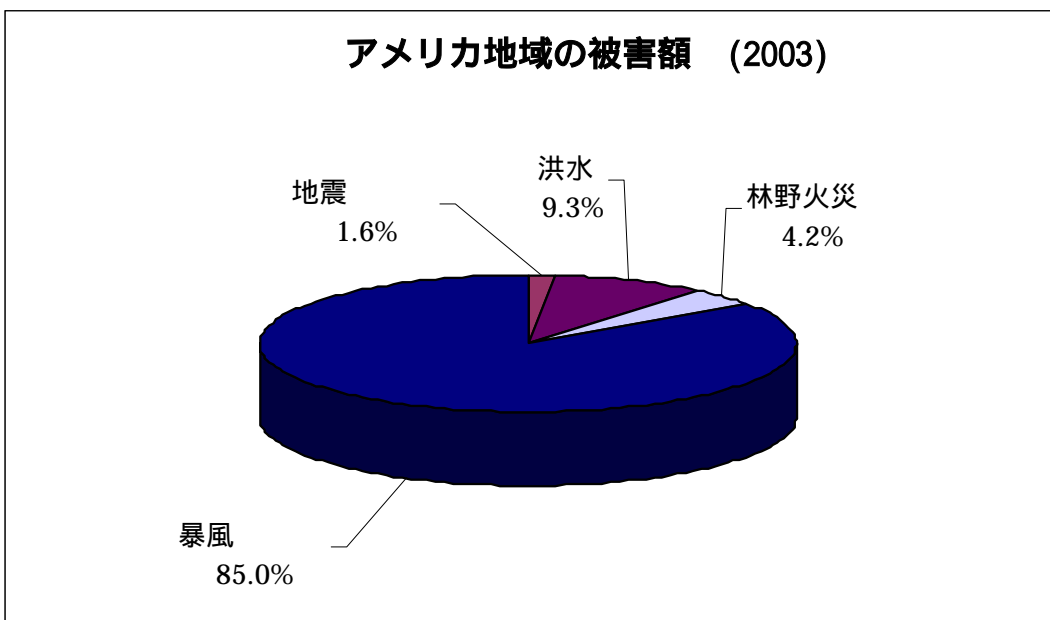
出典：アジア防災センター、CRED-EMDAT（ルーベンカトリック大学・ベルギー） 2003 年

図 33



出典：アジア防災センター、CRED-EMDAT（ルーベカトリック大学・ベルギー） 2003年

図 34



出典：アジア防災センター、CRED-EMDAT（ルーベカトリック大学・ベルギー） 2003年